



CTCAEのGradeの定義と解釈

Grade分類	重症度の説明	対応方法
Grade1	軽度の症状がある。 治療を要さない。	
Grade2	最小限/局所的/非侵襲的治療を要する。 年齢相応の身の回り以外の日常生活動作の制限	介入が必要
Grade3	重症または医学的に重大であるが、 ただちに生命を脅かすものではない。 入院または入院期間の延長を要する。 身の回りの日常生活動作の制限	病院への連絡 受診が必要
Grade4	生命を脅かす。 緊急処置を要する。	緊急受診が必要
Grade5	副作用による死亡。	



悪心・嘔吐

	Grade1	Grade2	Grade3
悪心	摂食習慣に影響のない食欲低下	顕著な体重減少, 経口摂取量の減少	経管栄養、 入院を要する 状態
嘔吐	治療を要さない 嘔吐（1～2回） ほぼ普段通り食事は 摂れた	内科的治療を要する 嘔吐（3回以上） 食事があまり摂れなかった	経管栄養、 入院を要する 状態

- ・水分摂取の励行
- ・吐き気止めの追加提案



便秘

	Grade1	Grade2	Grade3
便秘	緩下薬の頓用/食事の工夫で排便コントロール可能	緩下薬を毎日使用しないと排便できなかった/身の回り以外の日常生活動作の制限	緩下薬を毎日使用しても排便できなかった/身の回りの日常生活動作の制限

- ・緩下薬の追加（酸化マグネシウム、センノシド等）
オピオイド使用時：ナルデメジン



下痢

	Grade1	Grade2	Grade3
下痢	ベースラインと比べて 1-3回/日の 排便回数増加； 人工肛門からの排泄 量が軽度増加	ベースラインと比べて <4-6回/日の 排便回数増加； 人工肛門からの排泄 量の中等度増加	ベースラインと比べて 7回以上/日の 排便回数増加； 入院を要する 人工肛門からの排泄 量の高度増加

- ・水分摂取の励行
- ・止瀉薬の追加提案（ロペラミド等）
- ・数日間続く場合は病院へ連絡するよう指導



口腔粘膜炎

	Grade1	Grade2	Grade3
口腔粘膜炎	軽度の症状 治療を要さない	経口摂取に支障がない中等度の疼痛 食事の変更を要する	高度の疼痛; 経口摂取に支障がある

・局所治療薬の追加

含嗽薬（アズレン製剤）、外用薬（トリアムシノロンアセトニド軟膏）等

※ポピドンヨードガーグルは推奨されない

→組織の上皮化を阻害する可能性がある



味覚不全

	Grade1	Grade2	Grade3
味覚異常	食生活の変化を伴わない味覚の変化	食生活の変化を伴う味覚の変化	-

根本的な治療 → 口腔粘膜炎、カンジダ症…

その他の治療 → 亜鉛の補充（血清亜鉛低下の場合）

栄養指導



末梢神経障害

- 末梢性感覚ニューロパチー

	Grade1	Grade2	Grade3
末梢性感覚 ニューロパチー	症状がない	中等度の症状; 身の回り以外の 日常生活 動作の制限	高度の症状; 身の回りの 日常生活動作の制限
神経痛	軽度の症状	中等度の症状	高度の症状



手足症候群（HFS）

- フッ化ピリミジン系（特にカペシタビン）
- チロシンキナーゼ阻害薬（分子標的薬）

	Grade1	Grade2	Grade3
HFS	疼痛を伴わない軽微な皮膚の変化または皮膚炎（紅斑等）	疼痛を伴う皮膚の変化（水疱, 亀裂等）	疼痛を伴う高度な皮膚の変化（水疱, 出血, 亀裂等）

グレード1



皮膚の紅斑と知覚過敏はあるが、無痛性

グレード2



腫脹を伴った紅斑で疼痛を伴うが日常生活に問題なし

グレード2



腫脹を伴った紅斑で疼痛を伴うが歩行に問題なし

グレード3



亀裂、潰瘍等による強い痛みで歩行困難となる



ざ瘡様皮疹・爪囲炎

・EGFR阻害薬

	Grade1	Grade2	Grade3
ざ瘡様皮疹	体表面積の<10%を占める紅色丘疹	体表面積の10-30%を占める紅色丘疹	体表面積の>30%を占める紅色丘疹 中等度または高度の症状を伴う

- ・無菌性の炎症性皮疹のためステロイド外用が有効
抗炎症作用を期待してミノマイシン内服

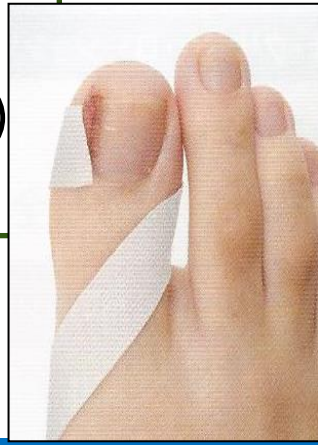


ざ瘡様皮疹・爪囲炎

	Grade1	Grade2	Grade3
爪囲炎	爪襞の浮腫や 紅斑; 角質の剥脱	疼痛を伴う爪襞の 浮腫や紅斑; 滲出液や爪の分離を伴う	外科的処置を要する; 抗菌薬の静脈内投与を 要する



- ・洗淨は爪や指の間を開いて洗う
- ・足の爪はスクエアにカット
- ・保護目的でマニキュアを使用（爪囲炎がない場合）
- ・テーピングによる除圧も有効





倦怠感

	Grade1	Grade2	Grade3
倦怠感	だるさがある, または元気がない	身の回り以外の日常生活動作を制限する だるさがある, または 元気がない状態	身の回りの日常生活動作を制限する だるさがある, または 元気がない状態